2018年(平成30年)
8月20日第354号

あんしん Vol 354

発行 株式会社 安藤プロパン

〒955-0095
三条市代官島川原271
TEL. 34-7656(代)
FAX. 35-6326

あんしん取材班が行く

〈山形県酒田市〉

酒田市大火から42年……
酒田市の交流人口を増した人たち

山形県酒田市に大正15年(1926)生まれ92才の現役バーテンダーがいるというので訪ねた。

以前あんしんの取材で飛島に行った際に宿泊した「若葉旅館」に午後6時30分に到着。安藤プロパン本社からちょうど3時間。1983年人気ドラマ「おしん」の酒田ロケ隊50人の撮影隊の定宿になり先代女将・矢野つねさんもセリフ付の子役で出演し「おしんの宿」と料亭の女将役で出演した。

旅館に到着すると脚光を浴びた。旅館の前には大勢の人だかり。それをかき分けて旅館に入るとロビーに。お笑い芸人の出川哲朗さんと、みやぞんさんがオーバーオール姿でテレビ取材を受けていた。「出川哲朗の充電させてもらえませんか?」のバイクの旅で若葉旅館に宿泊するというもの。

酒田市といえば昭和51年(1976年)10月29日、映画館「グリーンハウス」のボイラー室から出火し、市の中心部を含む1万74棟が焼失し、被害総額約405億円、死者は消防士1名、被災者は約330名。火元の映画館グリーンハウスは映画評論家・淀川長治さんが当時の週刊朝日で『これこそ世界一の映画館』だと紹介した。創業者の佐藤久一(1930年~1997年)は日本酒醸造元「金久酒造」で生まれる。久一が生まれた時、祖父が酒につけた「初孫」が今も地酒として不動の人気だ。20歳で映画館グリーンハウスの支配人に就任。先進的な映画館として、冷房完備、ドアボーイ、個室、御家族室等、客が快適に楽しむ空間を演出。14年後、久一は映画館の職を辞して上京。日生劇場に勤務。3年後、父の求めで酒田に戻り、レストラン「欅」と「ル・ポット・フー」を作る。74年10月に作家の開高健が来店し絶賛。開高健の話を聞いて丸谷才一が来店。丸谷は文芸春秋に「裏日本随一のフランス料理」と紹介する。"世界一"と"日本一"と称した佐藤久一の称号を手に入れた店が「喫茶&バー『ケルン』」と交ダンスの先生。そ主は井山さん。井山計一さんは元社ダンサーに転身。昭和30年に「ケルン」をオープン。昭和34年に現サントリー主催の「全日本ホーム・カクテルコンクール」で"雪国"を出典したグラン・プリを受賞。

8月3日午後8時に「ケルン」を訪ねた。カウンター内には井山さんと若い女性バーテンダーの2人、ホールにベテランの女性店員さんが一人。カウンター席は満席。BOX席に座り"雪国"を注文。ウオッカ、ライムジュース、ホワイトキュラソーなどで作られた中にペパーミントづけのチェリーをいれる。グラスのふちにはグラニュー糖をつけたスノースタイルで、しんしんと音も降り積もる雪のシーンをイメージして作られたロングヒット商品。

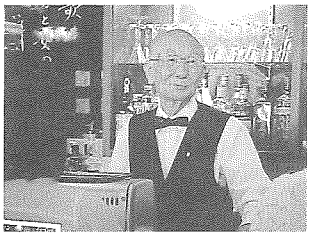
井山さんのカクテル取材を求めて全国から、同じ日に「若葉旅館」に宿泊した六十才代の女性二人は井山さんが紹介された新聞を片手に「鶴岡市から、ケルンに行くために酒田市に来ました」とルンルン気分のようだった。彼女らは開店する午後7時に入店したものの、カウンター席には座れず、店は大勢の客で賑わっていた。

酒田を有名にした故・佐藤久一氏と同年代の井山計一さん、酒田市の文化を築き、今も酒田を盛り上げている。

▼ケルン:山形県酒田市中町2-4-20
▼TEL:0234-23-0128
▼営業時間:・夜の部19時~22時
▼休み:不定休

▶若葉旅館

▶出川哲朗さんみやぞん


▶井山計一さん

▶シェイカーを振る井山さん

▶"雪国"

▶ケルン外観

▶山居倉庫

米中貿易戦争の行方を推理するの巻

社長　安藤幸広

米国トランプ大統領の対中国貿易赤字削減政策発表から端を発した米中貿易摩擦は、今となっては完全に「米中貿易戦争」となってきている。先ずは表1をご覧頂きたい。恐らく日から実施された。これにいち早く反発反応した中国習近平政権は3月23日に米国からの輸入品128品目（主に果物・ドライフルーツ・ワイン）に15～20％の関税を4月2日から上乗せ

〈表1〉

日付	米国		中国
3月8日	鉄鋼に25% アルミニウムに10% （3月23日発動）	3月23日	果物、ドライフルーツ、ワインなど128品目に15%～25% （4月2日発動）
6月15日	340億ドル （818品目、25%） （自動車、情報通信機器、産業ロボットなど） （7月6日発動）	6月16日	340億ドル （545品目、25%） （農産品、自動車、肉、ウイスキーなど） （7月6日発動）
6月15日	160億ドル （284品目、25%） （半導体、化学製品、鉄道車両など）	6月16日	160億ドル （114品目、25%） （エネルギー（原油、天然ガス等）、化学製品など）
7月10日	2,000億ドル （6,031品目、10%）	7月11日	商務省「厳正に抗議」
8月1日	10%→25%引き上げを検討	8月1日	中国外務省副報道官 「中国は必ず反撃する」

中国との水面下貿易赤字削減交渉が決裂したためと考えられるが、トランプ大統領は2018年3月8日にスーパー301条を発動し、中国からだけではなく米国に25％輸入される鉄鋼に10％・アルミニウムに10％の関税を上乗せすると発表し3月23日から実施した。これに中国は反発対抗し6月16日米国から輸入される1800品目（主に自動車・情報通信機器・産業用ロボットなど）に25％の関税を上乗せすると発表し7月6日から実施している。これに中国は反発対抗し6月16日米国から輸入される545品目（主に農産物・自動車・食肉・ウイスキーなど）に25％の関税を上乗せすると発表し7月6日から実施している。これに中国は反発対抗し6月16日米国から輸入される34品目（主に半導体・化学製品・鉄道車両など）に25％の関税を上乗せすると発表し7月6日から実施している。これに中国は反発対抗し6月16日米国から輸入される16品目（主に原油・天然ガス等